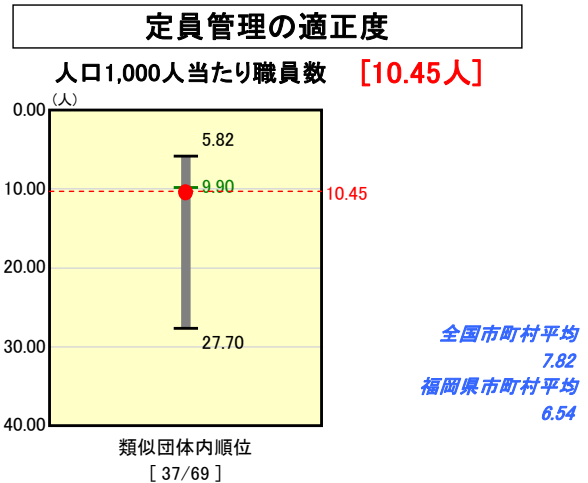
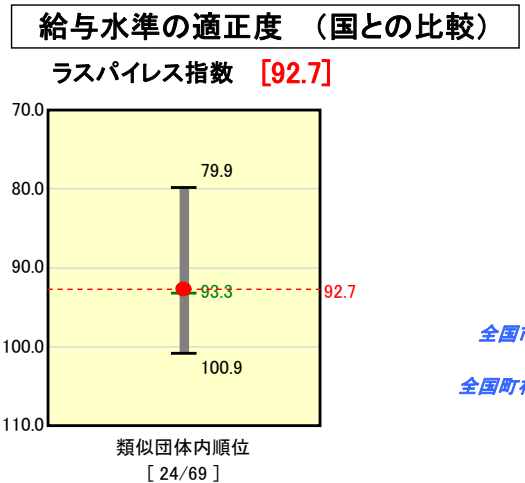
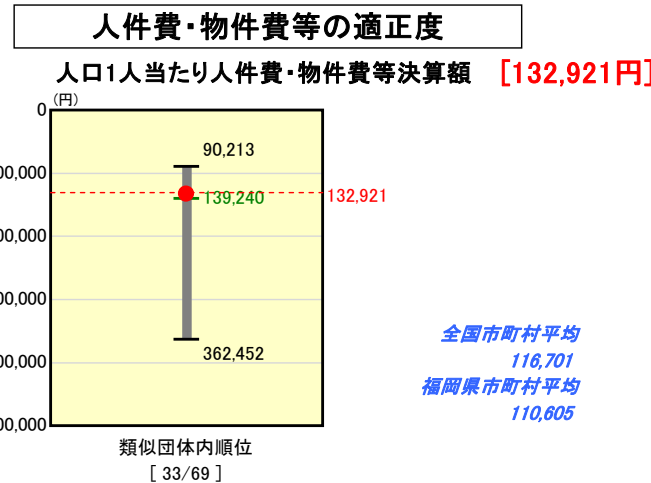
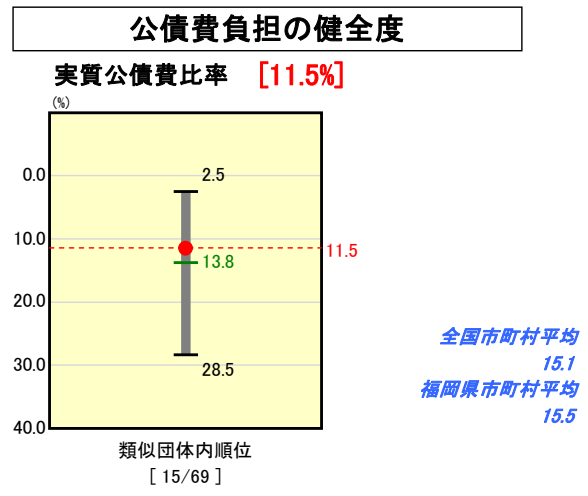
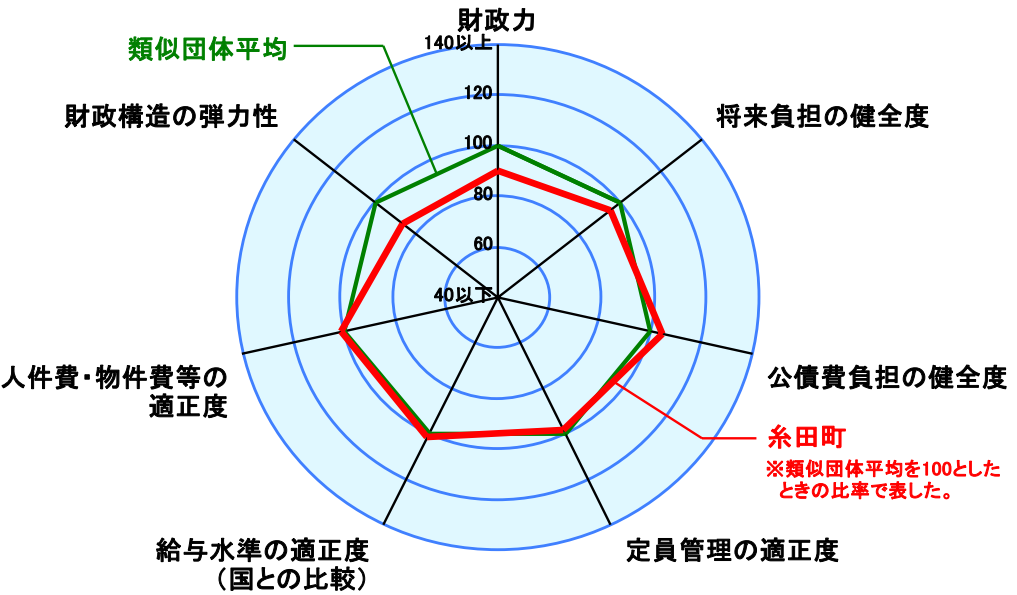
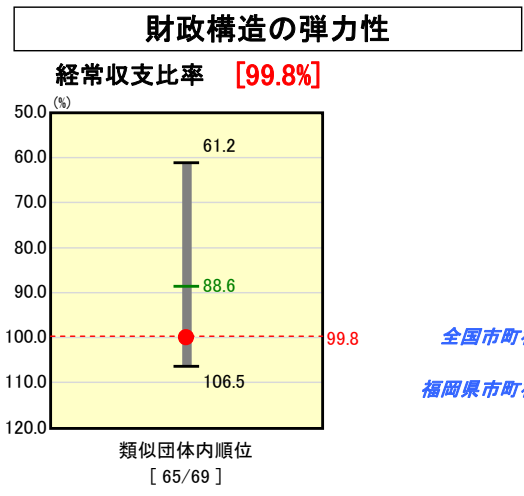
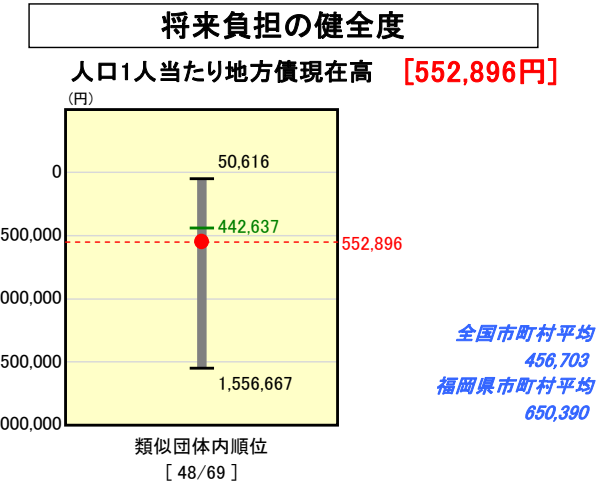
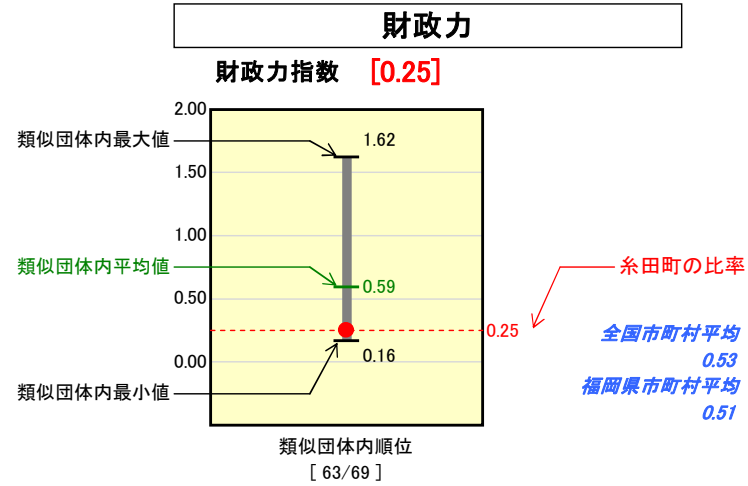


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 福岡県 糸田町

人口	10,339 人(H19.3.31現在)
面積	8.04 km <sup>2</sup>
歳入総額	4,462,595 千円
歳出総額	4,274,117 千円
実質収支	188,478 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数**  
ここ数年少しづつではあるが、連続して伸びているが、主たる産業もなく、大規模な企業もないため財政基盤が弱く、類似団体平均に比べ大幅に低くなっている。今後も企業誘致対策に積極的に取り組むとともに集中改革プランによる税収確保等、目標達成に努力する。

**経常収支比率**  
平成16・17年度と100%以上であったが平成18年度は99.8%となった。しかし、人件費及び公債費で53.7%と割合が高く、類似団体平均と比べると非常に高くなっている。集中改革プランに基づき平成17年4月現在の183名を平成22年度4月現在までに164人とする職員数の削減、地方債の新規発行の抑制等により義務的経費の削減に努める。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額**  
類似団体平均と比較して平成18年度は少し下回っており、前年度に比べ削減ができていた状況である。しかし、ゴミ処理業務等の一部事務組合で行っているため、これらの人件費、物件費を含めると人口1人当たりの金額は大幅に増加することになる。今後もこれらも考慮して類似団体平均を上回らないように努める。

**ラスパイレース指数**  
給与体系については、国に準拠して実施している。中高年の職員の占める割合が高いが、管理職手当の削減(20%減)、時間外勤務の縮減等人員抑制に努めてきた結果、平成18年度は、類似団体平均よりやや低くなっている。

**人口1人当たり地方債残高**  
近年下降傾向にあり、5年前(H13)と比べると地方債残高は、9億円程度減少している。しかし、類似団体平均よりも多額であり、今後、計画されているダム建設等の大規模事業に対する地方債が増加する見込みであるため、その他事業を抑制して健全化に努める。

**実質公債費比率**  
平成2年度～14年度の公債費負担適正化計画により抑制し、またその後も計画の主旨のとおり抑制努力をしてきた結果、類似団体よりやや低くなっている。今後計画する整備事業に対しては、集約を行い、緊急性・必要性等の優先順位付けを行なった年次計画を作成し、その計画による事業を実施することとし、公債費の平準化を図る。

**人口1,000人当たり職員数**  
平成18年度も平成17年度に比べ△3人の職員削減となったが、まだ類似団体平均をやや上回っている。今後も集中改革プランに基づき平成17年4月現在の183名を平成22年度4月現在までに164人とする職員の削減とともに人材育成に努める。